記者発表資料

平成２２年１２月２４日
仙台河川国道事務所
宮 城 県 河 川 課

広瀬川で濁水（赤色）が流下

［第3報］

本日10時05分頃、広瀬川に赤い水が流れているとの一般の方からの情報を受けて、関係機関において情報収集を実施しております。

※下線部分が追加情報です

１．事故の概況
・発生場所：太白区向山２丁目地内（雨水管排出口）
・発生時間：不明
・発生原因：仙台市下水道管理センターが調査中
（本日の調査は終了）

２．現地確認時の状況
・別添の写真参照

３．現在までの状況（１７時００分現在）
・愛宕大橋付近で採水（１１時１０分）し仙台市衛生研究所にて１検体分析中
（主な分析項目：ｐｈ、COD、ＳＳ、金属類）

《分析結果》
ｐｈ（酸性、アルカリ性の度合い）・・・・・・・・・7.0（H21 年平均値 8.0）
ＣＯＤ（水の中に含まれている有機物の汚れ）・・・・5.0mg/l（ 〃 未測定）
ＳＳ（水中の不溶性の微粒子の量）・・・・・・・・・36mg/l（ 〃 2mg/l ）
ＴＯＣ（水中に含まれる有機物中の炭素量）・・・・・2.6mg/l（ 〃 1.0mg/l）
※ＳＳが多少高い値であるが、他の項目は通常値の範囲内である。
※金属類の分析は、来週月曜日 17 時までに結果が判明します。

・仙台市下水道管理センターが向山２丁目地区の雨水幹線のを調査を１２時から１６時３０分まで行ったが、発生原因となる異常が確認されませんでした。なお、月曜日に再度調査を行うこととしております。

・河川巡視において河川への異常は確認されておりません
（流入地点及び愛宕大橋上流～広瀬橋までを宮城県が実施）
１０時１５分～１３時まで
（広瀬橋～名取川河口までを仙台河川国道事務所が実施）
１１時００分～１３時まで
（広瀬橋～名取川合流部までを仙台河川国道事務所が実施）
１５時３０分～１６時４５まで

※現在まで、河川での異常は確認されておりませんが、魚の死骸等を発見された場合は、下記に連絡をお願い致します。

※発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

名取川水系水質汚濁対策連絡協議会事務局
国土交通省　仙台河川国道事務所
仙台市太白区郡山５丁目６－６

河川管理課長　畑山（ﾊﾀﾔﾏ）　作栄（ｻｸｴｲ）　Tel (022)-248-4131

宮城県河川課
仙台市青葉区本町３－８－１

主幹（班長）　工藤（ｸﾄﾞｳ）　淳一（ｼﾞｭﾝｲﾁ）　Tel (022)-211-3172

主査　武田（ﾀｹﾀﾞ）　佳奈恵（ｶﾅｴ）

名取川管内図

「この地図は国土地理院長の承認を得て同院発行の
五万分の一地形図を複製したものである。
（承認番号）平12.東複第　444 号」



雨水管排出口
［太白区向山2丁目地内］

10:30
雨水管排出口の状況

10:15
愛宕大橋付近の状況



11:20
広瀬橋付近の状況





広瀬川

名取川

12:00
名取川橋付近の
流下を確認

仙台市
青葉区
若林区
中田
東北地方整備局仙台河川国道事務所

北海道地図株式会社仙台支店
電話（022）261－0157